

厚生労働大臣の定める先進医療及び患者申出療養並びに施設基準の一部を改正する件

○厚生労働省告示第三百四十三号

厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成十八年厚生労働省告示第四百九十五号）第一条第一号の規定に基づき、厚生労働大臣の定める先進医療及び患者申出療養並びに施設基準（平成二十年厚生労働省告示第二百二十九号）の一部を次の表のように改正し、令和二年十月一日から適用する。

令和二年九月三十日

厚生労働大臣 田村 憲久

(傍線部分は改正部分)

改正後	改正前
<p>第三 先進医療を適切に実施できる体制を整えているものとして厚生労働大臣に個別に認められた病院又は診療所において実施する先進医療</p> <p>一〇六十一 (略)</p> <p>六十二 腎血管筋脂肪腫に対する腎腫瘍凝固・焼灼術<small>(しやく)</small>(冷凍凝固によるものに限る。)</p> <p>腎血管筋脂肪腫(結節性硬化症によるものに限る。)</p> <p>六十三 内視鏡的エタノール局所注入療法 膝神経内分泌腫瘍<small>(すい)</small>(長径が一・五センチメートル以下のものに限る。)</p>	<p>第三 先進医療を適切に実施できる体制を整えているものとして厚生労働大臣に個別に認められた病院又は診療所において実施する先進医療</p> <p>一〇六十一 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p>